

中学校段階 数学「連立二元一次方程式」

ア 活動の概要

NHK for School を利用した授業を展開するとともに、ヒント動画を作成し、端末を活用しながら授業を行った。

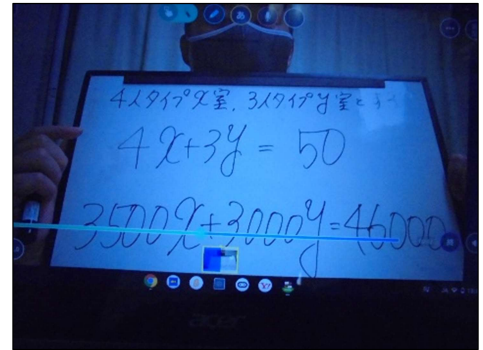
イ 活用したアプリ

a Google Chrome

NHK for School を視聴するのに利用した。

b ロイロノート

ヒント動画の視聴や課題の提出に利用した。



【ヒント動画】

ウ 実践のコツ～チーム学校として～

a 留意点

NHK for School のコンテンツである「アクティブ10マスと！」を使い、連立二元一次方程式の有効性や実生活での利用の仕方を実感することをねらいとして活用した。NHK for School を電子黒板で一斉視聴することにより、課題を共有した。そして、映像を基に課題を実生活の内容に関連付けながら考えることができるため、身近な問題と捉え、課題にとっても集中して取り組むことができた。さらに、独自のヒント動画も作成して活用した。動画であることによって、一人一人が自分の考えをまとめるために必要な場面を自分の端末で視聴でき、ねらいの達成に多くの生徒が迫ることができた。



【授業の様子】

エ 成果と課題

a 成果

- ・テレビやネットの動画に慣れ親しんでいる生徒にとって、NHK for School は視覚的に情報を認識できることから、内容を理解しやすく効果的に課題をつかむことができた。
- ・ヒントとなる動画を作成し活用することにより、どの生徒も自分の考えをまとめながら取り組むことができ、ねらいを達成することができた。

中学校段階 理科、技術・家庭

ア 活動の概要

NHK for School を、復習や見直しをもつ活動、知識の深化と発展などを目的として活用した。

イ 活用したアプリ

a Google Chrome

NHK for School を視聴するため利用した。

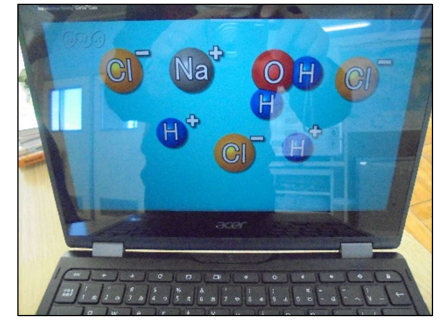
ウ 実践のコツ～チーム学校として～

a 留意点

理科では「クリップ」を活用し、実験の復習や、授業ではできない実験の様子を視聴した。また、目に見えない現象や複雑な事象をモデル化した映像などを使い、さらなる知識の深化と発展を目的として活用した。

技術では、プログラミングの導入教材として、プログラムを知ることのねらいに、「Why? プログラミング」の放送を活用した。

家庭では、小学校段階の復習から中学校の学習内容の見通しをもたせるために、「カテイカ」の放送を活用した。



【クリップ例】

エ 成果と課題

a 成果

- ・理科では実証実験の様子を視聴することができ、目に見えない現象や複雑な事象をモデル化した映像として見ることで、視覚としての捉え方ができるだけでなく、様々な視点で捉えることができ、知識の深化と発展を行うことができた。
- ・技術ではプログラムとは何かを知り、プログラムの情報処理の手順について学び、プログラミング的思考を実感することができた。実際にプログラミングの様子を見ることができ、その結果が動作としても表されていることから、プログラミングの考え方や手順が分かりやすく、プログラムを知るといふことのねらいを十分に達成することができた。
- ・家庭では、映像に興味をもって見ることができ、楽しく復習することができた。復習の後、中学校段階で学ぶ内容に触れ、確認をすることで、見通しをもつことができた。